

相谷

訓谷

さ づ 佐津 ふるさとガイド

米地

浜安木

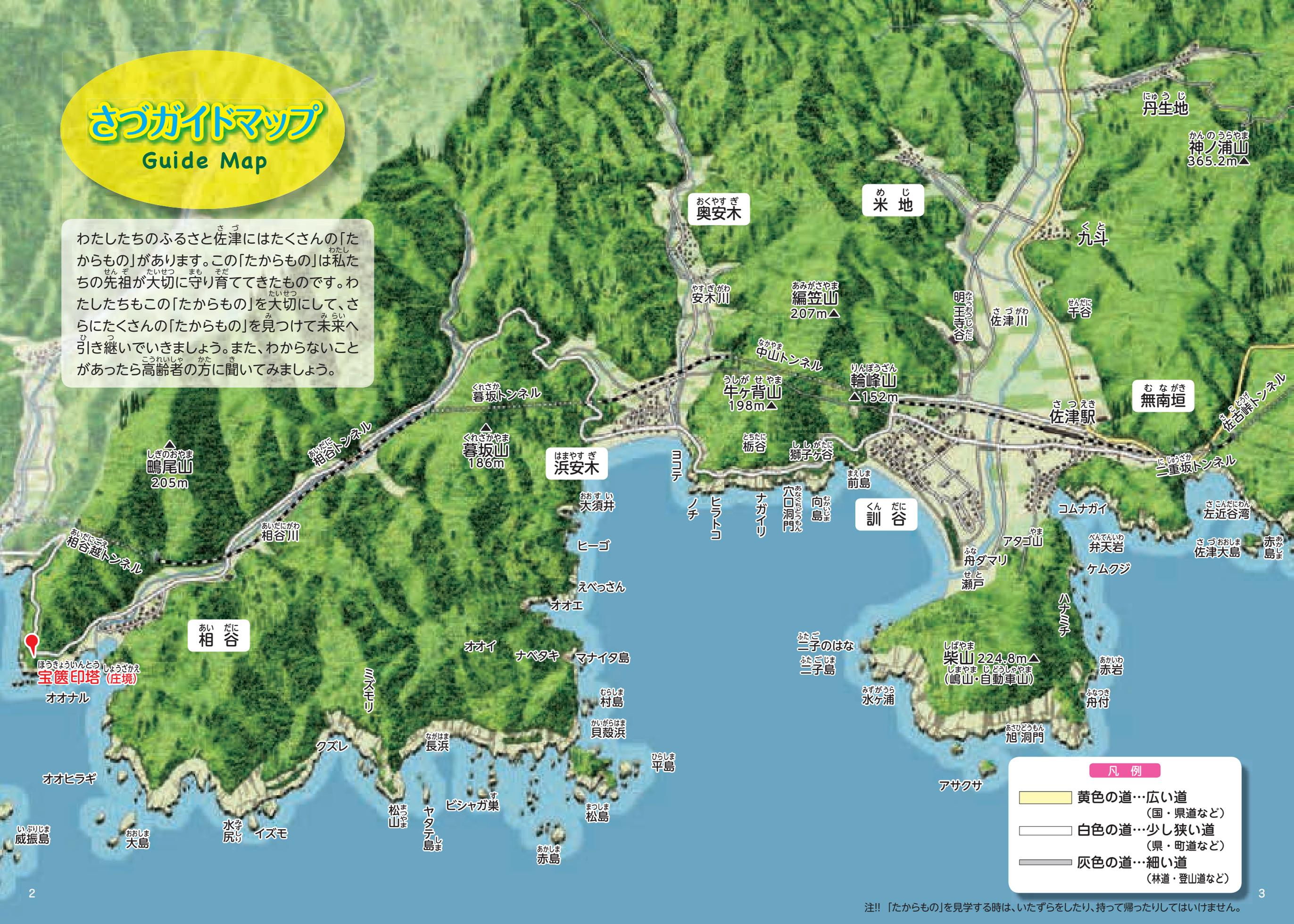
無南垣

奥安木

さづガイドマップ

Guide Map

わたしたちのふるさと佐津にはたくさんの「たからもの」があります。この「たからもの」は私たちの先祖が大切に守り育ててきたものです。わたしたちもこの「たからもの」を大切に、さらにたくさんの「たからもの」を見つけて未来へ引き継いでいきましょう。また、わからないことがあったら高齢者の方に聞いてみましょう。



凡例

- 黄色の道…広い道 (国・県道など)
- 白色の道…少し狭い道 (県・町道など)
- 灰色の道…細い道 (林道・登山道など)

注!! 「たからもの」を見学する時は、いたづらをしたり、持って帰ったりしてはいけません。

さづガイドマップ

Guide Map

相谷

しぎのおやま
鳴尾山
205m

あいだにがわ
相谷川

くさか
喜坂トンネル

あいだに
相谷トンネル

じぞう
地蔵堂

くさか
喜坂山
186m

かなやまこうざんあと
金山鉱山跡

あいだに
相谷

しぎのおじょうあと
鳴尾城跡

みはらしんじや
三柱神社

しものみやじんじや いなりじんじや
下の宮神社・稲荷神社
えまぎつう
絵馬・亀甲

ごりんとうぐん
五輪塔群
ながし ながぼ
長氏の墳墓

むえんぼとけぐん
無縁仏群

はちだいこうじん いづのじんじや
八代荒神(井津ノ神社)

こんびらじんじや
金比羅神社
まつやま なかまつやま とうしま
松山・中松山・塔島



じぞう
地蔵堂



ごりんとうぐん
五輪塔群



みはらしんじやえま
三柱神社絵馬

あいだに
相谷越トンネル

さづガイドマップ

Guide Map

奥安木・浜安木

やすぎがわ
安木川

おくやすぎ
奥安木



くにぬしじんじや
国主神社

あみがさやま
編笠山
207m△



だいにちによらいせきぞう
大日如来石像

ごくらくじ
極楽寺

くにぬしじんじや
国主神社

やすぎはちじゅうはつかしよさんどうぶつぞう
安木八十八カ所参道・仏像

じぞうめんこふん
地蔵面古墳

なかやま
中山トンネル

さんほうじぞうせきひ
三方地蔵・石碑



コガマのわんど

はまやすぎ
浜安木

だいしどう
大師堂

だいにちによらいせきぞう
大日如来石像

コガマのわんど

やさかじんじや
八坂神社

ふなえま
船絵馬

おやこまつ
親子松

やさかじんじやこふん
八坂神社古墳

町指定文化財
やすぎやさかじんじや
安木八坂神社モ子の木を
主とした社叢

やすぎはまかいすいよくじょう
安木浜海水浴場

くじら
鯨の墓



△マナス

△ミルカオ

しま
なつが島



△マナス

△ミルカオ

くさか
喜坂トンネル

さづガイドマップ

Guide Map

訓谷・無南垣・米地



げんざい ごよう まつ
現在の五葉の松



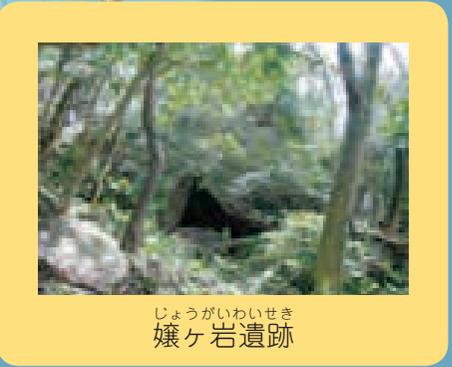
むかし ごよう まつ
昔の五葉の松



りんぼしょうあと
林甫城跡



せきの地蔵さん



じょうがいわいせき
嬢ヶ岩遺跡



やすぎがわ
安木川

りんぼうざん
輪峰山
△152m

りんぼしょうあと
林甫城跡

めじ地

しこしょうあと
師古城跡

しんざん もりこふんぐん
真言の森古墳群

せきの地蔵さん

さづしんじや
佐受神社

こふん
ホウキ古墳

くんだにまがいぼつ
訓谷磨崖仏

みょうおうじはいじ
明王寺廃寺

こうえいじ
光永寺
やつかさうめ ろうまふ
八房の梅の老木

うおみだい
魚見台

あさひこうえん
朝日公園

すいげんち
水源池

おきのじんじや
沖野神社
町指定文化財 天けやき
しばいどう
芝居堂

かいおんがん
海音岩

くろまつ
黒松

さづかいすいよくじやう
佐津海水浴場

くろまつ ぐんせい
黒松の群生
ぐんせい
ハマナス群生

県指定文化財
ごりんどう
五輪塔 石仏群

しみずがはな
清水ヶ鼻

さづがわ
佐津川

ほうしやうじはいじ
宝性寺廃寺

さづしやうがうこう
佐津小学校

くんだに
訓谷

かんんじいせき
観音寺遺跡

どうろげんびやう
道路元標

むながき
無南垣

ごよう まつ
五葉の松

ごりんどう
五輪塔

こうざんあと
鉦山跡

びやうどういんあと
平等院跡

じぞう
地蔵さん

さつえき
佐津駅

みすがうら
水ヶ浦

しばやま
柴山 223m
しまやま じどうしややま
(嶋山・自動車山とも呼ぶ)

はちまんじんじや
八幡神社

あまごし
尼子氏の墓

こんびらぐう
金比羅宮

まつもりおうしやうとくひ
松森翁頌徳碑

かすみだいにちゆうがっこう こいずみいせき
香住第二中学校・小泉遺跡

あたごじんじや
愛宕神社

たらやまじやうあと
多良山城跡

ちやうこくじ
長谷寺

たてやまじやうあとちやうさんひ
館山城跡忠魂碑

まるやま ざうふん
丸山1・2号墳

おおなるいせき
太平遺跡

じやうがいわいせき
嬢ヶ岩遺跡

むながきこう
無南垣港

べんてん
弁天さんの社

だいせきとう
大石塔

たらやまじやうあと
但馬赤壁

ふなつき
舟付

あかいわ
赤岩

あさひどうもん
旭洞門

べんてん
弁天の鼻

さこんだにわん
左近谷湾

にじゅうざか
二重坂トンネル

さことうざ
佐古峠トンネル

さづおおしま
佐津大島
ししじまぐんかんじま
(獅子島・軍艦島)

あかしま
赤島

佐津の七不思議

私たちの佐津には不思議がいっぱい。
調べてみよう!
謎はもっとふえてくる!

1 鉄道謎

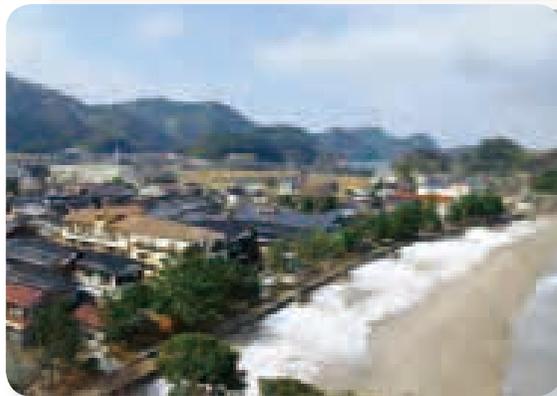
地区内を多くのトンネルや橋を
とおって東西に貫くJR西日本
の線路や駅。いったいつ頃、ど
うやって作られたのだろうか。



鳥取街道(架)橋りょう

4 佐津の漁業謎

訓谷の東に魚見台ってところがあ
るけど、魚を見るってどういうこと
だろう。いったいここでは何をし
ていたのだろうか。そしてどうや
って魚を捕っていたのだろうか。



魚見台からみた景色

5 北前船謎

浜安木の八坂神社に奉納され
ている船の描かれた絵馬。なぜ、
船が描かれているのだろう。



八坂神社船絵馬

2 よしつる牛の謎

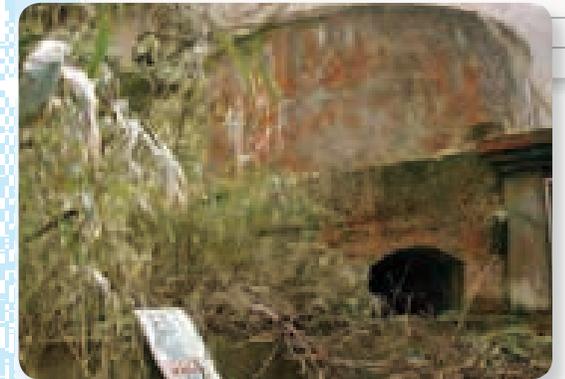
現在も続くよしつる牛の系譜、よし
つる牛とはいったいなんだろう。



よしつる牛の放牧風景

3 鉾山の謎

佐津地区には昔鉾山があったら
しいが、いったいどこにどんな鉾
山があったのだろうか。そしてそこ
では何が掘れたのであろう。



金山鉾山

6 道の謎

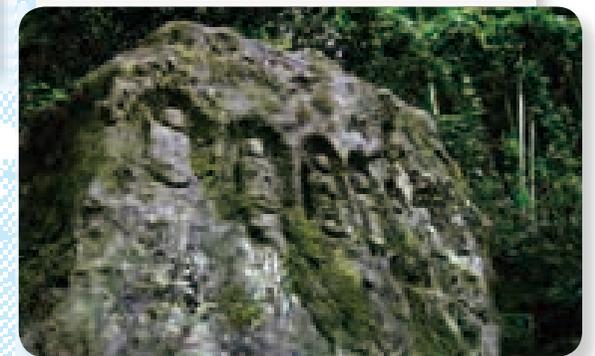
今は訓谷から浜安木に行くためには自
動車でいくけど、昔は山の中を通って
たってほんただろうか。また、昔の道は
いったいどこを通過していたのだろう。



通称「辞職峠」の石造物群

7 石造物の謎

地区内にはたくさんの石ででき
た石碑やお地蔵さんがある。こ
の石でできたものたちはいった
いなんだろう。



町指定訓谷磨崖仏

佐津の歴史

わたしたちの佐津には祖先の足跡がたくさん残されています。足跡を探して探検してみよう。



相谷

ほうきょういんとう
宝篋印塔

あいだに ひがし けんどう
相谷の東、県道11
ごうせん とよおかし い とちゅう いし とう
号線を豊岡市に行く途中の石の塔、
よくみると字が書いてあるかも？

奥安木

ごくらくじ
極楽寺

おくやすぎ りんざいしゅう てら まわ
奥安木にある臨済宗のお寺。周りを
たんけん
探検してみよう

浜安木

はか
くじらの墓

はまやすぎ はたけ よこ せきひ
浜安木の畑の横にある石碑。クジラ
の墓らしいけど…？

訓谷

こりんとう
五輪塔

県指定文化財

おきの じんじゃ にしがわ いし とう
沖野神社の西側にある石の塔、これ
はいったいなに？

無南垣

たてやまじょうあと
館山城址

ちょうこくじ うらやま
長谷寺の裏山にあったとされる山
城。どんな歴史があるのだろう？

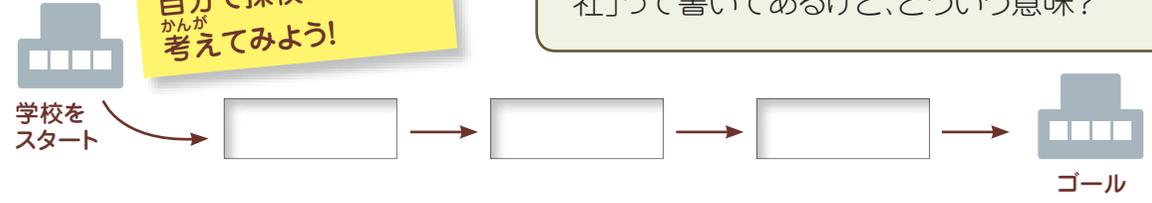
米地

さづじんじゃ
佐受神社

(昔は「さうけ」と呼ばれていましたが、現在は「さづ」と読んでいます)

めじ たに いりぐち じんじゃ しきない
米地のある谷の入口にある神社、「式内
社」って書いてあるけど、どういう意味？

じぶん たんけん
自分で探検コースを
かんが
考えてみよう！



時代	主な出来事・遺跡
古代	<p>弥生時代 佐津川流域で稲作が始まる(佐津川河口で石包丁が見つかる)</p> <p>古墳時代 ホウキ古墳(訓谷)が造られる</p>
中世	<p>室町時代初期 役の行者像(浜安木)が描かれる</p> <p>室町時代～戦国時代 林南城(訓谷)館山城(無南垣)鳴尾城(相谷)が築城、改修される</p> <p>1444 訓谷五輪塔が建てられる</p> <p>1540 訓谷林南城の戦い</p>
近世	<p>1722 相谷にクジラが流れ着いた</p> <p>1782 浜安木の平島にクジラが流れ着いた</p> <p>1813 無南垣沖で因幡の船が難破</p> <p>1826 浜安木沖で豊岡の船が座礁し難破</p> <p>1830頃 相谷金山の探掘が始まる</p> <p>1836 無南垣沖で丹後の船が座礁し難破</p> <p>1844 浜安木に難破した加賀の船が打ち寄せられる</p>
近代	<p>1873 光永寺を仮校舎として訓谷学校開校</p> <p>1874 安木・無南垣学校開校</p> <p>1876 訓谷学校、無南垣学校を統合して佐津学校開校</p> <p>1879 佐津学校を廃し、協純尋常小学校開校</p> <p>1889 口佐津村の成立</p> <p>1907 安木小学校を口佐津第一尋常小学校と改称</p> <p>このころに協純尋常小学校を口佐津第二小学校と改称</p> <p>1911 鉄道の開通</p> <p>1926 口佐津第二尋常小学校が現在地に移転</p> <p>1947 城崎郡学校組合立佐津中学校開校</p> <p>1955 口佐津村が香住町と合併する</p> <p>小学校を香住町立佐津小学校に改称</p> <p>1956 佐津中学校を香住第二中学校に名称変更、冬季寄宿舎開設</p> <p>1959 米地区が佐津小学校区に変更</p> <p>1965 安木幼稚園・安木小学校閉校、佐津幼稚園・佐津小学校に統合</p> <p>1972 第2但馬海岸有料道路(現在の県道11号線)開通</p> <p>1975 佐津小学校新校舎竣工</p> <p>1978 佐津地区公民館開館</p> <p>1981 安木に佐津地区体育館を開館</p> <p>奥佐津診療所を廃止して佐津診療所開設</p> <p>1982 佐津小学校プール竣工</p> <p>1992 香住第二中学校体育館新築</p> <p>1994 香住第二中学校新築</p> <p>2005 香住町・村岡町・美方町が合併して香美町が誕生</p>

佐津の暮らし

私たちの暮らす佐津には昔から人々がいるいろいろな思いを込めて続けられてきた伝統行事があります。伝統行事にはそれぞれ意味があります。行事に参加してその思いに触れてみましょう。

月	日	主な行事
1	1日	年賀式(訓谷・無南垣)
	4日	山の神(相谷)
	7日	どんど(無南垣・米地)
	8日	どんど(浜安木・奥安木・相谷)
2	3日	節分(相谷)
	4日	どんど(相谷)
6	第1日曜日	区民運動会(訓谷)
7	17日	夏祭(浜安木)
	24日	万灯の火振り祭り(米地)

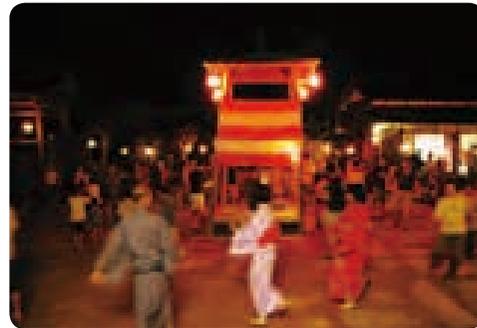


佐津の夏

佐津には安木浜海水浴場、佐津海水浴場の2か所の海水浴場があります。海がキラキラと美しく輝く夏になると、海水浴をするためにたくさんのお客さんが民宿にやってきます。

どんど【各所】

佐津地区内各所で行われるどんど。正月の寒い時期に行われますが、いったい何を燃やしてどんな思いを込めているのでしょうか。



盆踊り【各区】

佐津ではほとんどの地区で盆踊りを行っています。また訓谷では8月下旬の地蔵盆でも盆踊りを踊ります。盆踊りにはどんな意味があるのでしょうか。そしてなぜ訓谷では2回も盆踊りを踊るのでしょうか。

行者念仏会【浜安木】

「役の行者像」(県指定文化財)と呼ばれる絵を前にして行われる行者念仏会。この描かれている役の行者ってどれでしょうか。



8	7日に近い日曜日	佐津川七夕まつり
	12日	施餓鬼会(相谷)
	14・15日	盆踊り
	16日	行者念仏会(浜安木)
9	23日	地蔵盆(相谷・訓谷)
	秋の彼岸入	秋祭り(相谷)
10	1日	訓谷三番叟・村芝居(訓谷)
	体育の日の前日	獅子舞・トッチンチン(無南垣)
	2日	秋祭(浜安木・奥安木)
	3日	秋祭(米地)
11	第2日曜日	山ノ神(浜安木)
12	31日	年越どんど(無南垣)

訓谷三番叟・村芝居【訓谷】

訓谷の秋祭で行われる「訓谷三番叟」と「村芝居」。ずっと昔から秋祭の伝統芸能として披露されてきました。ずっと続けてきた人々の思いに触れてみましょう。



「じゅうに」「とっちんちん」

「獅子舞」【無南垣】

無南垣でも秋祭で多くの伝統行事が行われます。「じゅうに」「とっちんちん」「獅子舞」。人々が伝えついできた伝統行事の意味を考えて見ましょう。



佐津の冬

佐津では1年をとおしておいしい新鮮な海の幸を味わうことができますが、特に冬は松葉カニや香住カニを味わうためにたくさんのお客さんが民宿にやってきます。



学校名

学年

年 名前

— 2013年4月発行 —

編集：佐津ふるさと教育応援団

発行：香美町教育委員会、学校支援地域本部香美町実行委員会、香美町ふるさと教育推進委員会